

## 1 あいさつの徹底

- (1) 部活動は心身の鍛練の場であることをしっかり自覚し、指導者、先輩、部員同士のあいさつをする。
- (2) 練習場に向かって、練習の始めと終わりに「お願いします」、「ありがとうございました」とあいさつをする。
- (3) 体育館やグラウンド等に職員やコーチが来られた場合、練習をやめてあいさつを行う。

## 2 部員の協力

- (1) 部活動は自主的な活動であるから、部員で協力し合い、主体的に活動する。
- (2) 同じ興味を持った者の集まりであるから、時には厳しく、励まし合い練習する。
- (3) 各学年の立場、役割を話し合って練習する。

## 3 時間の厳守

- (1) 全員揃って練習することを原則とし、遅れて参加したり、早く帰らなくてはならない時は、顧問の先生に必ず届け出る。
- (2) 少ない練習時間を効率的に使うため、顧問の先生と連絡を取り、計画的に練習を行う。
- (3) 練習終了時間、完全下校の時間を必ず守ること。

## 4 準備と後始末

- (1) 用具の準備と後始末は全員の協力できちんと行う。特に用具の数はきちんと確認をする。
- (2) 練習が終了したら、練習場の整理整頓、清掃を行う。
- (3) 戸締まり、施錠はキャプテンが責任を持って行う。

## 5 用具の使用

- (1) 用具は大切に扱い、破損した時は直ちに顧問の先生に連絡する。
- (2) 他の部の道具に触らない。
- (3) 正しく扱い、週に1回くらいの手入れや修理をする。

## 6 部室・更衣室の使用と整理整頓

- (1) 所持品はまとめておくなど、整理整頓に心がける。※週に一回程度は清掃を行う。
- (2) 弁当、その他一切の食べ物やマンガ等不要品を持ち込まない。
- (3) 教科書の置き帰りをしないように注意する。
- (4) 貴重品の管理は、顧問の先生にお願いし、部室に置いたままにしない。

## 7 服装

- (1) 部活動に参加する時は、体育時の服装かユニフォーム、各部活動で許可された服装で練習する。
- (2) 派手な服装やふさわしくない服装はしない。
- (3) 休日の登下校の服装は、通学服もしくはジャージ、各部で許可された服装とする。

## 8 昼食について(始業式・終業式の日等)

- (1) 昼食は、必ず教室でとること。
- (2) 食事を買うために、校外に出ることは禁止する。
- (3) 飲み物はお茶とし、ジュース類は持ってこないこと。

## 9 入退部の手続き

- (1) 入部の際は趣旨をよく理解し、所定の申込書で申請する。
- (2) 転部、退部に際しては、所定の用紙で顧問の先生に申し出る。

## 10 スポーツ安全保険について

- (1) 部活動中の事故災害については、学校で処置をし、日本スポーツ振興センターの手続きを行う。

## 11 部の練習停止

- (1) 生徒心得が守られていない場合は、部全体または個人の練習停止も考えられる。

## 12 練習時間について ※原則として下記の時間とする。

期 間	終了時間	備 考
1 4月～7月	18:15	○いずれの期間も部活動終了時間から15分以内に完全下校とする。 ○新人大会前については協議の上、時間の延長を認めることがある。 ○夏季期間は特に熱中症予防に留意し、必要に応じ活動を中止する。 ○毎週木曜日をノー部活動デーとする。
2 9月	18:00	
3 10月	17:45	
4 11月	17:30	
5 12月	17:15	
6 1月	17:30	
7 2月	17:45	
8 3月	18:00	

## 13 活動時間と休養日について

- (1) 平日は2時間程度、学校の休業日（学期中の週末を含む）は3時間程度とする。
- (2) 原則として毎週木曜日をノー部活動デーとする。  
※木曜日に休養日が設定できない場合は、その週の平常日に休養日を別途設ける。
- (3) 毎週、土曜日または日曜日のうちどちらかをノー部活動デーとする。
- (4) 「家庭の日」（毎月第3日曜日）は、ノー部活動デーとする。
- (5) 学校閉庁日および年末年始の休暇期間は、部活動休養日とする。
- (6) 中間テストの3日前からテストの終了する前日までは休みとする。
- (7) 期末テストの1週間前からテストの終了する前日までは休みとする。